






今回のテーマは・・・ **「歯の生え方と離乳食の目安」** です！

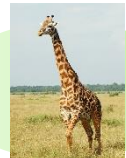
ママのおなかの中		乳歯の芽(歯胚)は妊娠 7 週目頃から10週目頃に作られる。
5、6 か月頃		下の歯が 2 本萌出 子どもの様子を見ながら、1 日 1 回1さじずつ始める。 母乳やミルクは飲みたいだけ与える。
7、8 か月頃		下の歯 2 本、上の歯 4 本萌出 1 日 2 回食で、食事のリズムをつけていく。 舌触りを楽しめるように食品の種類を増やしていく。
9～11 か月頃		下の歯 6 本、上の歯 6 本萌出 食事のリズムを大切に、1 日 3 回食に進めていく。 歯ぐきでつぶせる固さ。
1 歳から 1 歳 6 か月頃		下の歯 8 本、上の歯 8 本萌出 1 日 3 回の食事のリズムを大切に、生活リズムを整える。自分で 食べる楽しみを手づかみ食べから始める。歯ぐきで噛める固さ。

歯の生え方には個人差があり、これは大まかな目安です。
その子の歯の生え方や成長に合わせた食事の形態を工夫しましょう！

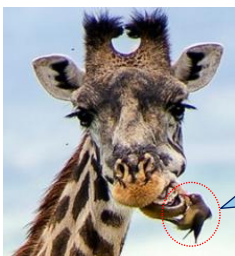
☆☆今月のトピックス☆☆

豆知識★動物の歯

キリンには前歯がない！？



キリンの上あごには前歯がありません。下あごには前歯があり、上あごの「歯板」というかたい歯ぐきに押しつけるようにして、葉を食べています。キリンのような草食動物は、犬歯はあまり発達していません。



この写真は、キリンが鳥を食べているのではなく、キリンの口の中を鳥が掃除しています。
この鳥は、アカハシウシツツキという鳥で、お口の中の寄生虫や汚れ、体についたダニやハエの幼虫などをエサとしているそうです。